

可美っ子

浜松市立可美小学校 学校だより No. 1 令和5年4月19日 Kami-e@hamamatsu-szo.ed.jp

可美小学校創立150周年イヤー!

校長 中村 孝夫

3月15日に北校舎が完成し、4月から新しい校舎での学校生活がスタートしました。可美小学校は、明治6年に敷地郡高塚学

校として創立し、今年で創立151年目を迎えます。明治6年の学制発布とともに開校した、とても歴史と伝統のある学校です。校訓は「誠実」と「勤勉」。「誠実」とは、真面目で嘘や偽りがないこと、ポジティブなこと。「勤勉」とは、学校生活に一生懸命励むことです。12月8日には、新校舎完成と創立150年を祝う記念式典を計画しています。

学校教育目標

「美しい心で ともに未来に向かって輝く子」

「美しい心」とは、可美小の伝統として受け継がれている美しく澄んだやさしい心 「ともに」とは、自分だけでなく仲間と一緒にという思い

<u>「未来に向かって輝く」とは、</u>自らの可能性を信じ、自分らしく輝いてほしいという願い

可美小学校には、**「キクモモ」**という**古くから伝わるシンボルの木**があります。かつては、南校舎と北校舎の間の中庭にありました。

3月15日、**創立150周年と新校舎完成を記念**し、6年生が**校章 のモチーフになった「キクモモ」の木**を植樹しました。毎年、**鮮やか なピンク色をした「キクモモ」の花が咲く**のが楽しみです。始業式では、3本の「キクモモ」の木に、学校教育目標達成の願いを込めて、こんな名前を付けました。



1つ目は、「学び合いの木」です。

どの学年も、今までよりも少し勉強が難しくなります。先生や友達の話をしっかりと聞いて、友達と一緒に考えたり、相談したりしながら、 失敗を恐れず自分から積極的にチャレンジしてください。



2つ目は、**「認め合いの木」**です。

可美小学校の全校児童は、748人です。可美小の先生方にとって、皆さんは大切な宝物です。みんないい子になってほしい、立派に成長してほしいと願っています。

3つ目は**「高め合いの木」**です。

日本人は世界で一番長生きする健康な国民と言われています。進んで運動したり、外で元気よく遊んだりして、健康で丈夫な体を作りましょう。

学校ホームページ案内

今年も、学校ホームページのブログにて、 子供たちの様子を情報発信していきます。ご 自宅のパソコンや携帯電話等からご覧いただ けますので、お楽しみください。なお、<u>3月</u> に「いじめ防止等のための基本方針」をアッ プしました。

